

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。取扱説明書、本体ラベル、表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 次のような場合は保証対象でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

保証書	型番：SW-UHD62MLT	シリアルナンバー
お客様：お名前・ご住所・TEL		
購入店・担当者		
保証期間	ご購入日から6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37T M仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36セントラル新大阪ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CA/AH/THDaSz

マルチ入力対応6入力2出力 HDMIマトリックス切替器 (光デジタル出力付き)

取扱説明書



この度は、マルチ入力対応6入力2出力HDMIマトリックス切替器「SW-UHD62MLT」(以下本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社ウェブサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

本製品の基本情報

1. 特長	p.04
2. 仕様	p.04
3. 各部の名称(本体)	p.05-06
4. 各部の名称(リモコン)	p.07
5. LED表示	p.08

本製品と外部機器をつなぐ

6. ハードウェアのセットアップ	p.09
7. ラックマウントキットの取付け方法	p.10

設定について

8. 操作方法	p.11
9. ディスプレイモード	p.12
10. パソコンの操作	p.13
11. 前面パネルのボタンのロック	p.13
12. システム設定	p.14

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込む
だけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!
■サポート情報
■ソフトダウンロード
■Q&A(よくある質問)
■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

まずはじめに、セット内容をご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- | | | | |
|--------------------|----|-------------------|------|
| ①本体 | 1台 | ⑥ラックマウントキット(ネジ含む) | 1セット |
| ②リモコン(電池付属:CR2025) | 1個 | ⑦M3×六角ネジ | 6本 |
| ③IRレシーバー | 1個 | ⑧ゴム足 | 1セット |
| ④電源ケーブル | 1本 | ⑨取扱説明書・保証書(本書) | 1部 |
| ⑤アース線 | 1本 | | |

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SW-UHD62MLT)と上記の部品番号(①～⑨)と
部品名(電源ケーブル)をお知らせください。



①本体



⑥ラックマウントキット



②リモコン



③IRレシーバー



⑦M3×六角ネジ



⑧ゴム足



④電源ケーブル



⑤アース線

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

 警告	人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
	注意していただきたいことを記載しています。

警告

- 本製品は電気で作動していますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されているときには、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
 - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られています。日本国外では使用できません。



- 対応機種、対応接続機器・環境の場合であっても接続環境・機器の組合わせ・相性問題により動作しないことがあります。
- 全ての機器・製品に対応することを保証するものではありません。

1.特長

- 3系統のコンボ入力(VGA or HDMI、DP or HDMI、YPbPr or RCA or HDMI)、HDMI×3の計6入力を切替えて2台のHDMIディスプレイへ出力が可能です。
- HDMI信号だけでなくVGA/DisplayPort/YPbPr-RCA(赤白黄)信号も変換アダプタなしで直接接続し信号入力することができます。
- 機器6台の映像・音声を切替えて、2台のテレビやプロジェクターなどに切替分配出力できるマトリックス型HDMI切替器です。
- コンボ入力ポート(ポート1、2)はUSB信号も同時に切り替え可能で映像信号とUSBキーボード・USBマウス・USBデバイス(USB2.0×2)を切替えます。パソコンを接続することでKVM切替器のようにキーボード・マウス・USB機器を切替えて操作することができます。(ホットキーでの切替えには非対応)
- 4K(30Hz、4:2:0)解像度に対応しており、美しく高精細なHDMI信号を出力できます。
 - ※HDR(高輝度)には対応しません。
- 2台のHDMIディスプレイ表示はマトリックス表示、ミラー表示、PIP(ピクチャーインピクチャー)表示に対応し、目的のコンテンツを素早く選択切替が可能です。
- HDMI/DisplayPort信号のデジタル音声信号を抽出し光デジタル(角型)、同軸デジタル、アナログオーディオ(赤白)での音声出力が可能です。さらにアナログ入力の音声信号をデジタル音声信号に変換し光デジタル(角型)、同軸デジタルで出力することもできます。
- 出力先・選択中ポートが一目でわかる前面パネルにLED表示になっており、視聴時の妨げにならないよう明るさを抑えたLEDを使用しています。
- HDCP1.4(High-bandwidth Digital Content Protection)対応製品です。
- ドライバなどのインストールは必要ありません。接続するだけで使用できます。

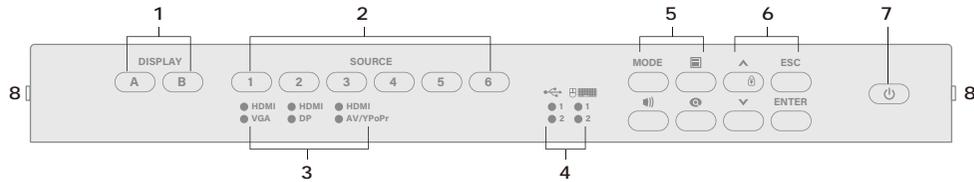
2.仕様

インターフェース	入力用 HDMI タイプA(19PIN)メス×6 DisplayPortメス×1、ミニD-Sub(HD)15pin×1、YPbPr(コンポーネント)×1、RCA(コンボジット)×1、3.5mmステレオミニジャック×1、USB Bコネクタ メス×2(パソコン用)、IR受信機用3.5mmミニジャック×1 出力用 HDMI タイプA(19PIN)メス×2、光デジタル角型(Toslink)×1、同軸デジタル(Coaxial)×1、RCAピンジャック(赤白)×1、USB Aメス×4(キーボード・マウス・USBデバイス用)
切替内容	機器入力6:HDMI出力2(マトリックス切替出力)
切替方式	本体切替ボタン、リモコン
最大解像度	HDMI/DisplayPort(最大) 4096×2160(60Hz、4:2:0) 3840×2160(60Hz、4:2:0) 4096×2160(30Hz、4:4:4) 3840×2160(30Hz、4:4:4) VGA/アナログ(最大) 1920×1200(60Hz) 1920×1080(60Hz)
対応音声フォーマット	入力側 Dolby Digital 2.0ch/5.1ch、Dolby TrueHD 2.0ch/5.1ch/7.1ch、DTS5.1ch、DTS HD5.1ch、LPCM2ch(最大24bit 192kHz) 光デジタル出力側 LPCM2ch(最大24bit 192kHz) アナログ出力側 LPCM2ch(最大24bit 48kHz)
入力D D C 信号	5V 機器間制御(CEC) 非対応
H D M I 規格	HDMI Ver1.4a 消費電力 7.3W
データレート	最大10.2Gbps 動作・保存温度 0~40℃-20~60℃
ピクセルクロック	25MHz~340MHz 動作湿度 0%~80%(結露なきこと)
H D C P	HDCP1.4対応 材質 スチール、アルミ
製品サイズ(外寸)・重量	W43.7×D16.4×H4.4cm・約2360g
付属品	取扱説明書、リモコン(電池付属:CR2025)、IRレシーバー、電源ケーブル、アース線、ラックマウントキット(ネジ含む)、M3×六角ネジ、ゴム足

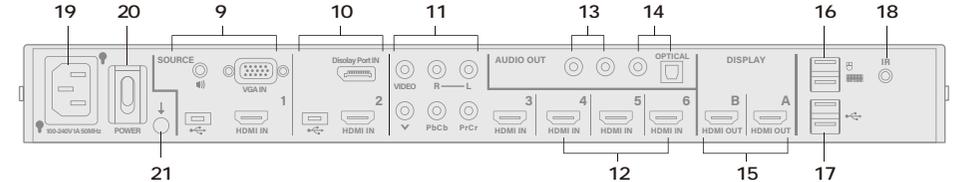
※全ての機器での動作を保証するものではありません。

3.各部の名称(本製品)

前面パネル



背面パネル

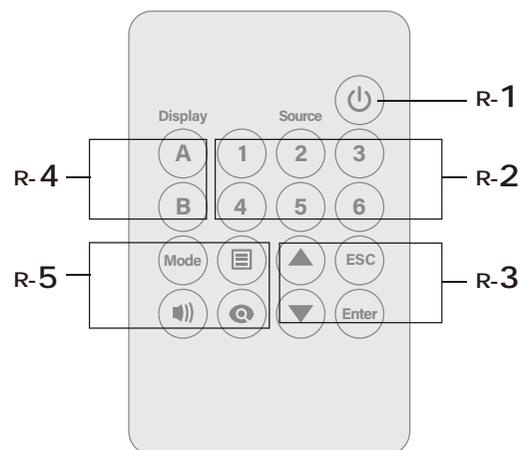


出力	1	ディスプレイ選択ボタン	ディスプレイを選択します。選択されたボタンはオレンジ色に点灯します。(ミラーモード時は選択できません)	
	4	USB/キーボード/マウスLED	オレンジ色に点灯し、接続されているキーボード/マウスおよびUSB周辺機器が動作しているソース(1または2)を示します。	
入力	2	ソース選択ボタン	選択されたソースに切替えます。選択されたボタンは緑色に点灯します。(ソース1、2、3については選択ボタンを押すことでソースを切替えることができます。)	
	3	ソースLED	緑色に点灯し、ソース1、2、3用に選択されたインターフェースを示します。	
他	5	ファンクションボタン	表示モード、メニュー、オーディオ出力設定、プレビュー画面を表示します。	
			MODE MODE	ディスプレイモードを設定するOSDを表示します。(ディスプレイモード p.12へ)
			メニュー	本製品のシステムを設定するメニューが表示されます。2回押すと操作画面は消えます。(システム設定 p.14へ)
			オーディオ	本製品から出力されるオーディオ設定画面を表示します。
	プレビュー	ミラーモードで使用できるソースプレビュー機能を開きます。		
6	ナビゲーションボタン	ファンクションボタン5による各OSD画面の操作を行うことができます。		
		▼ ▲	OSDの上下方向のコントロールボタン	
		▲	長押しで前面パネルのボタンをロックすることができます。	
		ENTER	OSDで次のレベルの設定に進む、または項目の決定に用いるボタンです。	
ESC	OSDのひとつ前のレベルの設定に戻ります。			
7	電源ボタン	1回押すとスタンバイモードに入ります。もう一度押すと本製品が起動します。		
8	ラックマウントキット取付け箇所	19インチのシステムラック(1U)に設置することができます。(ラックマウントキット取り付け方法 p.10へ)		

出力	15	HDMI出力	HDMIディスプレイ A B を接続します。
	16	USB Aポート(USB1.1)	USBキーボード・USBマウス接続用ポートです
	17	USB Aポート(USB2.0)	USB2.0準拠各種デバイスを接続できます。
入力	9	ソース 1	VGA入力+ステレオオーディオ入力+USB Bでパソコンに接続する。またはHDMI入力+USB Bでパソコンに接続することができるコンボポートです。操作パネルにより接続を切替えることができます。本製品の 15 16 17で接続されたコンソールデバイスで接続されたパソコンを操作することができます。
	10	ソース 2	DisplayPort入力+USB Bでパソコンに接続する。またはHDMI入力+USB Bでパソコンに接続することができるコンボポートです。操作パネルにより接続を切替えることができます。本製品の 15 16 17で接続されたコンソールデバイスで接続されたパソコンを操作することができます。
	11	ソース 3	A/V入力、コンポーネント入力またはHDMI入力を操作パネルより切替えて接続することができます。
	12	ソース 4 5 6	HDMI入力ポート(ポート 4 5 6)
他	13	ステレオオーディオ出力	アナログ音声(赤白)を出力できます。
	14	デジタルオーディオ出力	COAXIAL、光デジタル角型でのデジタル音声出力ができます。
	18	IRレーザー接続ポート	IRリモコンを使用する場合、IRレーザーを接続し受光できる位置に設置してください。
	19	AC電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。
	20	電源スイッチ	主電源ON/OFFスイッチ
21	グラウンドターミナル	アース線を接続します。	

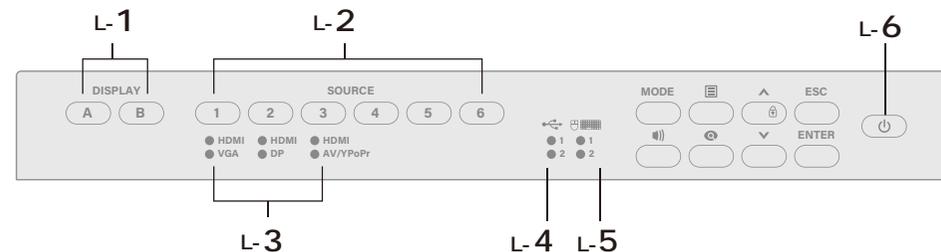
※ 9 10 11 のソース 1 / 2 / 3 はそれぞれ複数の入力を接続できますが、一度に出力できるソースは1つだけです。

4.各部の名称(リモコン)



入力	R-4	ディスプレイ 選択ボタン	ディスプレイを選択します。選択されたボタンはオレンジ色に点灯します。 (ミラーモード時は選択できません)
出力	R-2	ソース選択 ボタン	選択されたソースに切替えます。選択されたボタンは緑色に点灯します。 (ソース ① ② ③ については選択ボタンを押すことで3ソースを 切替えることができます。)
他	R-1	電源ON・OFF ボタン	本製品の電源をON・OFFします。
	R-3	ナビゲーション ボタン	5 のファンクションボタンによる各OSD画面の操作を行うことができます。
			▲ ▼ OSD画面の項目を上下選択します。
			ESC 前のページに戻ります。 ENTER 項目を選択、次の操作に移動します。
	R-5	ファンクション ボタン	表示モード、メニュー、オーディオ出力設定、プレビュー画面を表示します。
		MODE	MODE ディスプレイモードを設定するOSDを表示します。 (ディスプレイモード p.12へ)
		メニュー	本製品のシステムを設定するメニューが表示されます。 2回押すと操作画面は消えます。(システム設定 p.14へ)
		オーディオ	本製品から出力されるオーディオ設定画面を表示します。
		プレビュー	ミラーモード時に使用できるプレビュー機能を開きます。

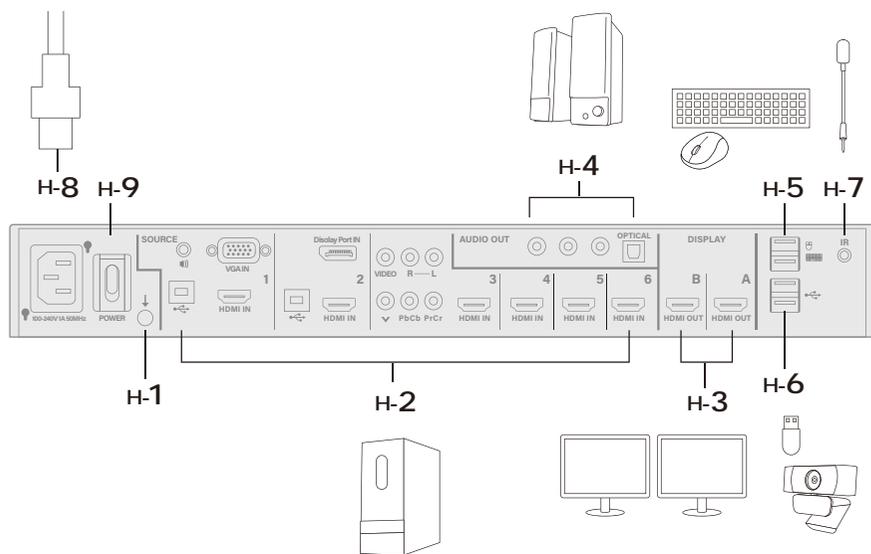
5.LED表示



L-1	ディスプレイ選択ボタン	オレンジ	点灯しているディスプレイについての操作を適用します。
L-2	ソース選択ボタン	グリーン	選択されたソースの映像を表示します。
L-3	ソース	グリーン	ソース ① ② ③ において、選択されたソース内で いずれかのインターフェースを示します。 (HDMIまたはVGA、HDMIまたはDP、HDMIまたはAV/Y/PoPr)
L-4	USB	オレンジ	USB周辺機器が選択されているソースを示します。
L-5	キーボード・マウス	オレンジ	USBキーボード・マウスが選択されているソースを示します。
L-6	電源ボタン	グリーン	電源ONの状態
		オレンジ	スタンバイの状態

6. ハードウェアのセットアップ

下記の順序で本製品にソース、ディスプレイ、周辺機器の接続を行なってください。



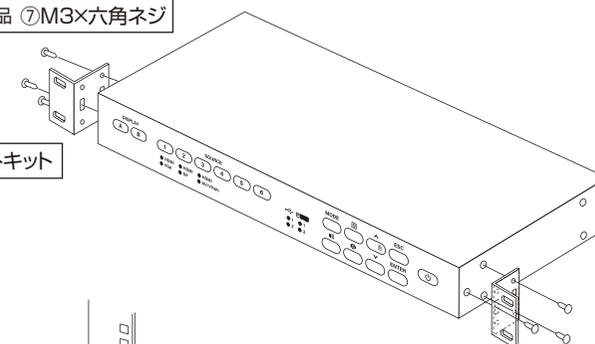
H-1	アース線の一端を本製品のグラウンドターミナルに、もう一端を適切な接地物に接続して、本製品を接地してください。 ※適切に設置することでサージや静電気による損傷を防止できます。
H-2	ソース設備を接続します。 ※ポート1/2/3はそれぞれ複数のインターフェースのソースを接続することができ、使用時にはそのうちの一つのソースを選択して出力することができます。 ※変換アダプタ、変換ケーブルなどを使用する接続は動作保証外となります。
H-3	ご使用になるHDMIディスプレイA/Bを接続してください。 ※変換アダプタ、変換ケーブルなどを使用する接続は動作保証外となります。
H-4	オーディオデバイスを接続してください。 ※初期設定ではディスプレイAに表示されているソースの音声を出力します。
H-5	USBキーボード・USBマウスを接続してください。 ソース1または2にパソコンを接続した場合、本製品経由で操作することができます。
H-6	USBデバイスを接続してください。 ソース1または2にパソコンを接続した場合、本製品経由で操作することができます。
H-7	付属のIRレシーバーを接続してください。付属のリモコンで操作することができます。
H-8	電源コードを接続してください。
H-9	本製品の主電源をONにしてください。

7. ラックマウントキットの取付け方法

19インチシステムラック(1U)に設置

付属のラックマウントキットを
本製品フロント側もしくはリア側に
取付けてください。

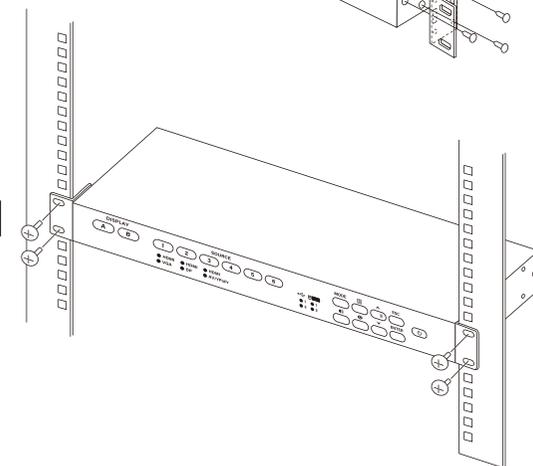
部品 ⑦ M3×六角ネジ



部品 ⑥ ラックマウントキット

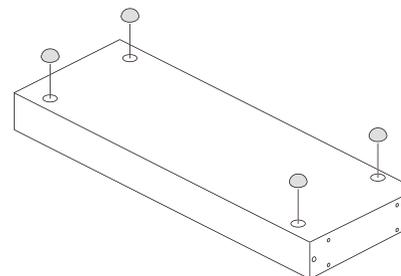
金具を取付けた本製品を、
ラックのフロント側の任意の位置に
ネジ止めしてください。

部品 ⑥ ラックマウントキット



卓上設置の場合

部品 ⑧ ゴム足



本製品は製品本体と接続されるケーブルの重量に耐えられ、
安定した水平な場所であれば、どんな場所でも
設置することができます。



ケーブルの重量に耐えられ、
安定した水平な場所であるか確認してください。
セットアップを開始する前に、製品の表面に汚れや
傷がついておらず、
排気口をさえぎるものやスイッチの操作に支障を
きたすものがないことを確認してください。

8.操作方法

- IRリモコンは障害物のない状態で有効な距離範囲(6m)内で使用してください。
- IRリモコンは本製品の前面パネル上のボタンと同等の操作をすることができます。

映像ソースの切替え

●Auto Switching

デフォルト設定では新しい映像信号入力が入検出されるとディスプレイ A上にその信号ソースの映像を出力するAuto Switching機能がONになっています。(ソース機器の電源ONに連動して自動でポートが切り替わります。)この機能をOFFにするにはメニューボタンを押し、Source">"Auto Switch"の項目をOFFにします。

●手動切替え

前面パネルのボタンもしくはリモコンで映像ソースの手動切替が行なえます。

- 1 もしディスプレイ設定がミラーモードの場合はこの手順は飛ばしてください。
ディスプレイ選択ボタンを押して画像を出力したいディスプレイを選択してください。
選択されたボタンはオレンジ色のLEDが点灯します。

❗ PIP(ピクチャー イン ピクチャー)モードを使用している場合は、ディスプレイ選択ボタンの【Display A】を押して主画面を指定し、その後【Display B】ボタンで子画面の設定をします。

- 2 ソース選択ボタンで選択したディスプレイに出画させたい映像ソースを選択します。
選択されたポートは緑色のLEDが点灯します。

❗ 2種類のソースが接続できるコンボポート(ポート1、2、3)、では一番最後に接続検出された映像ソースが自動選択されます。当該ポートのボタンを2度押しするともう一方のインターフェースに切替えられ、ソースLEDが緑色に点灯します。
もし優先順序を変更する必要がある場合は、OSDのSource項目で設定を行なうことができます。設定方法の詳細は関連の項目を参照ください。

●ミラーモードの映像ソース変更

ミラーモードを使用時はプレビューウィンドウから映像ソースを選択することができます。下記の順序で操作を行なってください。

- 1 プレビューボタンを押すと、プレビューウィンドウが画面上に表示されます。
- 2 Up and Downボタンで、ソースの選択をします。
- 3 Enterキーを押して決定します。

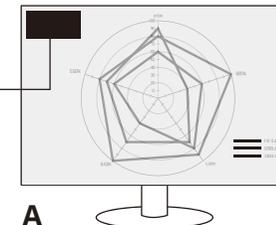
9.ディスプレイモード

ディスプレイモードの設定

デフォルト状態では、本製品はマトリクスモードに設定されています。
このモードは2台のディスプレイに別々のソースからの映像を分配して表示させることができるモードです。
ディスプレイモードを変更する際は以下の操作を行ってください。

- 1 Modeボタンを押す。ディスプレイモード設定画面がディスプレイA上に表示されます。
- 2 さらにModeボタンを押して変更したいディスプレイモードを選択します。
- 3 Enterボタンで決定します。

ディスプレイモード
設定画面

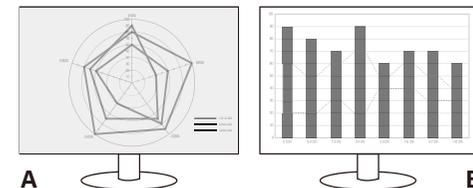


ディスプレイモード

●マトリクスモード

2台のディスプレイに別々の映像を出力

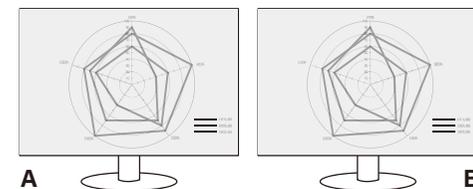
デフォルトはこの設定になっています。
このモードでは2台のディスプレイに別々のソースからの映像を分配して表示させることができます。



●ミラーモード

2台のディスプレイに同じ映像を出力

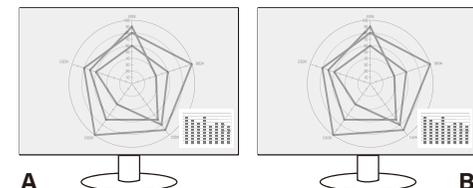
このモードはディスプレイAに表示されている映像が自動的にディスプレイBにも分配表示されるモードです。



●ピクチャー イン ピクチャーモード

AのディスプレイにBの画面を小窓で出力

このモードでは、ディスプレイA(主画面)の画像の中にディスプレイBの子画面を表示させることができます。



❗ ディスプレイモードをPIPモード(ピクチャー イン ピクチャーモード)に変更する際は、最初に主画面に出画させるソースをディスプレイAに、子画面に出画させたいソースをディスプレイBに切り替えた上で、以下の操作を行ってください。

- 1 Modeボタンを押す。ディスプレイモード設定画面がディスプレイA上に表示されます。
- 2 さらにModeボタンを押して変更したいディスプレイモードを選択します。
- 3 Enterボタンで決定します。

10. パソコンの操作

本製品にUSBキーボード・USBマウスを接続し、ソース1/2にパソコンを接続することで切り替えて操作することができます。

● ハードウェアのセットアップ

下記の順序でパソコンのセットアップを行なってください。

- 1 パソコンの映像出力(VGA、DisplayPort、HDMI)を本製品のソース1/ソース2のいずれかのポートに接続してください。
- 2 USBケーブルを用いてパソコンと本製品の上記と同じソースポート内のUSB端子(USBタイプBメス)を接続してください。
- 3 キーボード、マウスを本製品のキーボード/マウス専用USB TypeA(1.1)ポートに接続してください。

● 操作方法

デフォルト状態では、本製品上のUSBデバイスはDisplay Aに表示しているソース側に自動切替えされるように設定されています(Auto)。

例えば、ノートパソコンをソース1に接続していて、Display Aに出画しているとします。その場合、本製品に接続したキーボード/マウスでノートパソコンを操作ができます。その状態では、キーボード/マウスLED及びUSB LEDの1番側がオレンジ色に点灯し、これはソース1に接続中であることを示します。またUSB機器もソース1側に接続中であることを示しています。

● USBポートの設定方法

Menuボタン → USB → KB/Mouse
または Peripheral で Souce1 あるいは Souce2 またはAutoを選択します。

11. 前面パネルのボタンのロック

前面パネル上のボタン操作をロックすることができます。

● 手動ロック

▲ ボタンを長押しして LEDが赤色に点灯するとボタンがロックされます。
解除するには、同じように ▲ を長押しして LEDを消灯させます。

● オートロック設定

ボタンを操作終了後にオートロックさせるには下記の操作を行ないます。
Menuボタンを押して、設定メニュー画面を表示させます。
General Settings→Panel Auto Lockからボタンがロックするまでの時間の設定を行ないます。
ボタンがロック状態になるとLEDが赤色に点灯します。



12. システム設定

システム設定は下記の順序で行います。

- 1 Menuボタンを押し、ディスプレイA上にメニューを表示させます。
- 2 設定したい項目を選択します。
- 3 Enterボタンで決定します。

設定項目		太字はデフォルト	設定の説明
General Settings (基本設定)	Info OSD	Enable(有効にする) Disable(無効にする)	ディスプレイA/Bの映像ソース、オーディオ、I/O及びディスプレイモードのOSD表示。
	Panel Auto Lock	5s later 30s later 5mins later Disable(無効にする)	本製品上のパネル上のボタンがオートロックされるまでの時間設定。
USB	KB/Mouse	Auto Source1 Source2	キーボード/マウスで操作できるソースの指定。 ! Autoを選択している時には、ディスプレイAに出画されているソースにキーボード/マウスが切替わります。
	Peripheral	Auto Source1 Source2	本製品がアクセスできるUSB周辺機器を指定することができます。 ! ・Autoに設定している時は、ディスプレイ Aに出画しているソース側に切替わります。 ・ソース設備はポート1、またはポート2にパソコンが接続されている必要があります。
Audio	Source	Display A Display B	本製品の出力オーディオソースの選択 (Display A/B表示中のソースの音源を出力)
	I/O	ALL S/PDIF/Coaxial L/R	オーディオ出力の種類(アナログ/デジタル/両方)
	Mute	Enable(有効にする) Disable(無効にする)	ミュート設定
Source	Auto Switch	ON OFF	オートスイッチON・OFF。新しいソース入力を検出するとディスプレイAが自動的にそのソースに切替わります。
	Source 1	Auto HDMI VGA	Source 1 の入カソースの設定 Auto : Source 1に最後に接続されたソースに切替 HDMI or VGA : HDMI若しくはVGAをデフォルト値に設定
	Source 2	Auto HDMI DisplayPort	Source 2 の入カソースの設定 Auto : Source 2に最後に接続されたソースに切替 HDMI or DisplayPort : HDMIまたはDisplayPortをデフォルト値に設定
	Source 3	Auto HDMI AV/YpPr	Source 3 の入カソースの設定 Auto : Source 3に最後に接続されたソースに切替 HDMI or AV / YpPr : HDMIまたはAV / YpPrをデフォルト値に設定
	EDID	Display A Remix Default	Display A : Display AのEDIDをソース側に伝達 Remix(リミックスモード) : 接続されているディスプレイのEDIDを分析し最適なEDID値をソース側に伝達 デフォルト : 本製品内に保有するデフォルトEDID(1080p@60Hz)をソースに伝達
Maintenance	Reset to Default		本製品のリセット
HDCP		Enable(有効にする) Disable(無効にする)	Disable(無効にする)を選択した場合、HDCPプロテクトがかかったソースが入力された場合本製品から出力しないようにする設定となります。
Exit			OSDから退出